



発行日2017. 5. 22

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★春の農業塾（週末講座）始まりました（埼玉、茨城）

●「農業と自然は一体だということを感じ興味深かった」（沃土会農業塾）

・ピーマンとなすの定植、大根・小松菜・パクチーの種まきを習いました。野菜を育てるには、土・水・太陽が重要だということ。土質（酸性・アルカリ性）に左右されるということ。

・風、方向によって虫がつきにくいなどあり、野菜の種類での植え方順があるなど発見できた。野菜の特性など突き詰めていくと奥が深いですが、少しずつ楽しみながら覚えていきたいです。（埼玉、30代女性）

●「生命のしくみのある農業」の学びが始まりました（あした有機農業塾）

・有機農業は環境を考慮し資源を有効活用すること。豊かな生態系のバランスを見ながら野菜を作ると上手く行く。種をまいても温度が20度にならないと芽が出てこない。種の長径を覗て土をかける。芽がでるのにエネルギーを使い過ぎて出なくなる。苗を植えかえるタイミングは育成ポットからの根の状態で判る。苗のよし悪しの見方を教えて頂き参考になりました。（茨城、60代男性）



★「加夢onくらぶ農園5期」玉ネギ畑の草取り

●「今までで一番草が少なくすぐに終わりました」（加夢onくらぶ農園：JA加美よつば）

・今回は4月29日の加美町恒例の「虎舞い」を見せて頂きました。いつもの静かな加美町とは違い、人や露店などが多く賑わっていました。作業は圃場の草取り。今までで一番草が少なく、午前中で終わりました。スギナが多く、完全には地中の根は取れていない、と思います。残った時間は前部会長さんの畑の草取りをしました。宿舎の「おりぎの森」夕食は気候が良かったのと庭の花々がきれいだったので、戸外で頂きました。特に「クマの肉」は驚きました。これからもこんな経験ができるか分からないほどの珍味でした。（埼玉、60代女性）
次回作業は、収穫（6月16日（金）～17日（土））です



●「家族の一員としてやっている感じで和気あいあいでもっと楽しい！」（遊YOU米の種まき作業；JA庄内みどり）

・初日は余目（あまるめ）にある地元の原料を使い醤油・味噌の生産者の作業場の見学・試食をさせてもらいました。・2日目は機械の搬入をし、順番に種播き作業をしている3人の生産者宅でプラ皿に種と土を混ぜたものを1800枚をハウスに敷きました。帰り際に生産者の方から「来年も来てください。もうベテランで頼りになります」と言葉をかけてくれました。「本当に頼りにされているのでしょうか？」と問うと、「もし、ハウスの受け持ちがいなかったら、1回づつ機械のスイッチを停めて、ハウスに敷きに行かなくてはいけないので、2倍助かります。」との答え「ありがとうございます。元気でしたら、また遊佐に行きたい、来たい」（東京、70代女性）

★春夏企画、参加者募集中

◆さくらんぼの収穫・箱詰め・パック詰め(2)

（JAさくらんぼ東根大富支所（山形県））

日時；6月16日（金）～6月22日（木）

作業内容；さくらんぼの収穫・箱詰め・パック詰めなど

滞在費用；無料（農家に宿泊）

参加条件；68才まで

◆遊YOU米 無農薬田の草取り

（JA庄内みどり遊佐支店（山形県））

日時；6月14日（水）～6月16日（金）

作業内容；田んぼにはいり、雑草を手で取ります

滞在費用；無料（しらい自然館）

◆加工用トマトの収穫&ジュース加工

（西日本ファームズ エコ中国（やさか共同農場；島根県））

日時；8月1日（火）～8月4日（金）

作業内容；加工用トマトの収穫作業、収穫後のトマトシュール加工（洗浄、搾汁、充填など）

滞在費用；無料（自炊）



◆北海道沼田町で加工用トマトの収穫（沼田町（北海道）・コーミ（株））

日時；9月5日（火）～9月8日（金）

作業内容；主にトマトの収穫作業
滞在費用；無料

企画への申込は、夢都里路くらぶ TEL:03-5291-6700 まで（電話番号変わりました）

次号発行予定 6/20ごろ